

さようなら原発北海道集会inいわない



倉本聡さん発案の「泊原発風船プロジェクト」。泊原発を対岸にのぞみ風船を飛ばした=10月5日、岩内町

放射能想定した風船どこに…

さようなら原発1000万人アクション北海道実行委員会は、10月5日、岩内町・フェリー埠頭緑地で「さようなら原発北海道集会inいわない」を開き、1,500人が参加した。集会では、倉本聡さん発案の「泊原発風船プロジェクト」でエコ風船を飛ばした。

ナリストで作家の鎌田慧さんは「原発再稼働は私たちに挑んだ。私たちの運動が小泉元首相を動かして、『脱原発』発言につながった。脱原発の希望を強めるのがこの集会だ。大胆に運動しよう」と呼びかけた。

は、10月6日に180km離れた旭川市、赤平市、当別町、8日には、芦別市、東川町、10日には、札幌市内に到達したというハガキが届いている。このプロジェクトで放射能が広範囲におよぶことが実証された。



エコ風船に付いているメッセージカード。拾った日時と場所の連絡を求めている

北海道 連合 「北海道原子力防災訓練」調査活動

10月8日、北海道電力泊原子力発電所の重大事故を想定した「北海道原子力防災訓練」が行われ、過去最大の7,700人が参加した。この防災訓練は2000年から行われ、道・原発周辺4町村で実施していたが、2011年の東京電力福島第1原発事故を受けて、2012年度の訓練からUPZ圏(緊急時防護措置を準備する区域30km)の13町村に広げられている。

連合北海道は、今年も調査団(49人)を結成し、防災訓練の調査活動と住民アンケート調査を実施した。(詳細は4面をご覧ください)



全道から117人が参加し、2013賃金確定期の課題を共有した。=10月10日、自治労会館

労働組合の存在価値、組合員へ周知

賃金担当者会議

10月10日、道本部は賃金担当者会議を開き、全道から84単組・総支部177人が参加した。会議では、自治労本部の田中総合労働局長が、

国家公務員給与削減の動きが不透明なことや、政府が俸給表・一時金の改定を行わないことを決定していることなどを決定していることから、単組における賃金確定期の交渉が形式化する危険性が高い。そのため、あらためて①高年齢職員の昇給・昇格制度の見直し課題、②給与構造改革の現給保障措置の継続、③雇用と年金の接続にむ

けた再任用制度の運用協の処遇改善について、重点指標としてしっかり位置づけて交渉を実施することとした。特に雇用と年金の接続については、2013年度末退職者から無年金になることを踏まえ、条例化を12月議会で行うこと、運用についても同時に協議することを確認した。



全日本自治団体労働組合 北海道本部
〒060-0806 札幌市北区北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 渡部 裕幸

ようやく臨時国会が15日に開会した。自民党は開会日の先延ばしを目論んでいたが、重要課題山積の中これ以上は許されない。TPPに消費税増税、原発再稼働問題、止めどなく増え続ける福島第一原発の汚染水。危険な特定秘密保護法

朝風

の成立や労働市場の規制緩和。米国の債務不履行でもあれば、アベノミクス効果が吹き飛び、安倍政権退陣の可能性もゼロじゃない。今国会で、民主党を中心とする野党が政権打倒をめざし、生活者のための政治を取り戻してほしい。

本号の紙面

- 2面 ・特集「都市交の仲間とともに」
- 3面 ・全国バレー大会
- 4面 ・「北海道原子力防災訓練」調査活動
・職場だより「十勝地本発」
・チャレンジチルドレンファースト
・おーさかさんの「徒然だより」

JICHIRO スケジュール

10月
22日(火) 第3回執行委員会 (札幌市)
25日(金) 全国介護・地域福祉集会 (東京) 自治体退職者会北海道本部第30回定期総会 (札幌市)
26日(土) 自治労女性集会 (東京)
29日(火) 連合北海道第26回定期大会 (~30札幌市)
31日(木) 自治労共済全国集会 (鹿児島市)
11月
2日(土) 道本部障勞連総会 (札幌市)
5日(火) 連合2014春開討論集会 (東京)
7日(木) 五十嵐広三さんを偲ぶ札幌のつどい (札幌市)
12日(火) 第4回執行委員会 (札幌市)

道本部ホームページ
自治労北海道 ユーザー名:minnade
組合員専用ページは パスワード:danketsu2013

労金法施行60周年記念キャンペーン

ろっきんで W うれしい!

その1 60カ月(5年)もの定期預金が店頭表示金利に **0.1%**

その2 抽選で60名様に北海道米30kg(ふっくら)が当たる **ビンゴ de プレゼント**

募集期間 2013年8月16日(金) ~ 11月13日(水) 60営業日

詳しくはお近くのろっきんで!

原発事故子ども・被災者支援法の早期具体化を求める請願署名

◆取り組み目標 **組合員数×2筆**

◆集約 **11月25日(月)まで**

原発のない北海道の実現を求める「全道100万人」署名実施中!

11月末まで取り組みます **10月16日現在**
126単組・総支部 49,799筆

〈都市交のあゆみ〉

年月日	できごと
1947 1. 26	日本都市交通労働組合連合会(都市交通)結成
1951 2. 14	総評に単産加盟
1960 6. 9~26	反安保大行動にスト突入を含めて参加
1964 11. 27~28	第1回公営交通研究集會を開催
1972 10. 30~11. 1	「住民の足を守る大行動」を展開、百万署名、バスによる列島縦断東京行動と都心デモ、省庁・国会議員要請などを展開
1973 6. 8	第2次財政再建法反対で半日スト決行
1975 11. 26~12. 3	スト権ストを連日打ち抜く
1977 1. 1	日本都市交通労働組合(略称:都市交)に名称を変更
1979 7. 11~12	第44回定期大会で「乗せる者の立場から乗る者の立場へ」と政策闘争における発想の転換を提起
1987 7. 8~9	第52回定期大会で労働戦線の全的統一実現にむけての基本方針を決定
1988 4~12. 8	「環境改善元年」、全国一斉に走行環境改善キャンペーンを展開
2000 3. 30	都市交、「公営バス活性化のための24の提言」を発表
4. 22~24	函館市バス民営化反対現地総行動を展開
2003 3. 31	函館市バス、民営移管完了
2004 3. 31	札幌市バス事業が廃止
2007 2. 15	結成60周年レセプションを開催
2012 3. 31	苫小牧市バス事業が廃止
2013 2. 15	第79回臨時退会で自治労との組織統合を正式決定
5. 24	第80回定期大会(解散大会)

特集 都市交の仲間とともに

2013年6月1日、自治労と都市交が組織統合を果たし、道本部は5月31日の、第117回中央委員会で組織統合した。改めて互いが歩んできた歴史、教訓を合わせ、質の高い公共サービスの実現をめざし、都市交通政策と自治体政策を新たな自治労運動と位置づけてたたかいをすすめていく。本号では、都市交の歴史や課題について紹介する。



都市交職場とは

都市交は全国の公営交通で働く仲間を組織しており、現在全国で25単組、約25,000人の組合員で構成されている。北海道では、2単組・約600人(札幌交通労組・函館交通労組)の組合員が新たに自治労の仲間となり今後運動をすすめていくことになった。



都市交職場は、自治体直営のバス、地下鉄、路面電車の乗務部門や駅部門をはじめ、車輛や施設のメンテナンスに携わる技術部門、事務部門など、多種多様。これは、私鉄やJRなど鉄道事業者と大きく変わるものではなく、提供するサービスにも同様の水準にある。

都市交運動の歴史

都市交運動は1947年1月26日、戦後の焦土の中いち早く再建を果たした。当時、劣悪な労働条件だった公営交通労働者の期待を担い、平和と民主主義を守るたたかいを進めてきた。高度成長期は、人口の都市集中や、自動車の激増、自治体の財政悪化で公営交通の経営環境も悪化し、地方を中心に経営効率化が起った。公営交通事業は地

経営効率化とどう向き合おうか

少子高齢化の中で「お客さまが増えて増収する」ことが見込めない状況の中で、経営効率化とどう向き合おうかが問われている。採算をとるために、外郭団体への出向や、自然退職、新規採用の抑制で人員を減らしてきた。現在、超過勤務や、

都市交運動の特徴と運動課題

公営交通は常に民間事業者と比較される中で、「利用者」という表現が



バスの点検整備は、重大な事故につながるため慎重・正確さが要求される

今後の取り組み

不採算路線を民営化する場合は、その事業者は当面低コストで維持しようとするが、人口減少、職の多様化で、利用者が減少すれば路線を廃止してしまう。民間事業者は、規制緩和で比較的容易に路線の改廃をしてしま

公営交通の経営環境

自治体では、「構造改革」「行政改革」「規制緩和」が押し進められ、公共サービスが大幅に切り捨てられる中、公営交通は一段と厳しい状況にある。すでに、公営交通を要するほとんどの自治体で、財政状況の悪化を



し、退職者で減った分は委託する。しかし、地方都市には、委託するだけの業務量はなく直営を守り、黒字を担保しようとしてくる。そのため、路線を間引いての運行や、外郭団体に管理を委託

※交通基本法

個別対応となってきた交通に対する施策を総合的・計画的な交通行政に転換するための基本法案。民主党政権時代にまとめた法案を基礎に、東日本大震災の教訓や公共交通を取り巻く環境の変化も踏まえ、民主・社民共同で第183国会に上程。大規模災害発生時の代替ルートやエネルギーの確保、情報通信技術の積極的活用、交通の安全・保安の確保、移動の権利と理念の明確化、国際競争力の強化など新たな視点が盛り込まれている。

ため、行政の責任を明確化した「交通基本法」の制定にむけ、全力で取り組みむこととしている。少子高齢化社会が到来し、環境問題、地域間格差などの解決が不可欠な状況の中、10年、20年後の近未来を展望したとき、公営交通の役割は今以上に高まり、地域住民にとつて必要不可欠な行政サービスとなる。公営交通労働者は、現場におけるサービスの担い手であり、その責任は極めて重要だ。今後もその使命、役割を果たすためには、安全をゆるぎないものにする必要がある。そのうえで経営効率化とどう向き合い、雇用をどう守るのかが私たちの責務だ。



第28回 全日本自治体職員等女子バレーボール大会全国優勝大会

札幌市職連が全国制覇！帯広市労連はベスト8！

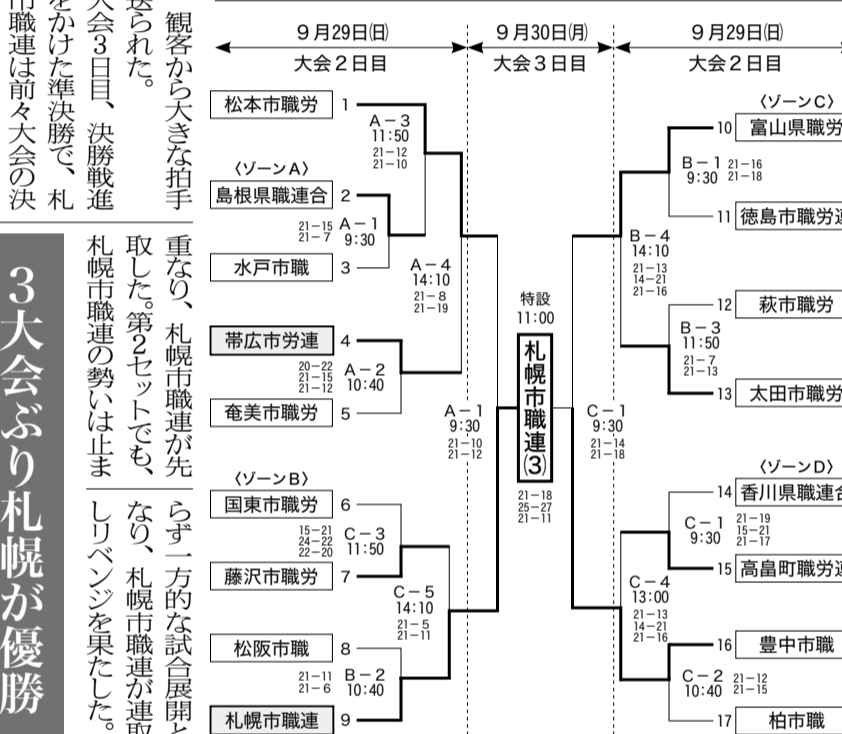


「ワッショイ！」のかけ声で勢いに乗り、3大会ぶりの全国制覇を果たした札幌市職連＝9月30日、千葉市

9月28日から30日までの3日間、千葉市「千葉ポートアリーナ」で開かれた、第28回全国自治体職員等女子バレーボール大会で、全道大会で昨年度優勝した札幌市職連と本年度優勝の帯広市労連が出場し、札幌市職連が6年ぶりに全国の頂点に立った。帯広市労連はベスト8の奮闘を見せた。

大会1日目は、予選トーナメントが行われ、札幌市職連と帯広市労連を含む、20チームが決勝トーナメント進出を決めた。2日目の決勝トーナメント1回戦で、札幌市職連は松阪市職連、帯広市労連は奄美市職連と対戦した。札幌市職連は危なげない試合運びで勝利し、帯広市労連は、第1セットを奄美市職連に先取されたが、第2・第3

【決勝トーナメント戦】千葉ポートアリーナ



松本市職連相手に一歩も引かない帯広市労連＝9月30日、千葉市



大激戦となった決勝戦。チームワークで札幌市職連が勝利した

勝てた、松本市職連と対戦。第1セットは終始札幌市職連ペースの試合展開で、相手のミスも

3大会ぶりの王座奪還をねらう札幌市職連と、大会初優勝をめざす豊中市職連。決勝戦にふさわしく、両者一歩も譲らず最終3セットまでもつれこむ大激戦となった。第1セットは、両チ

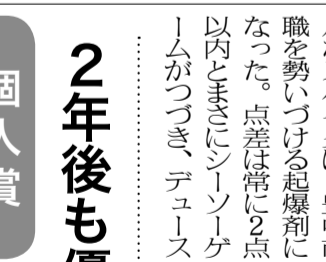
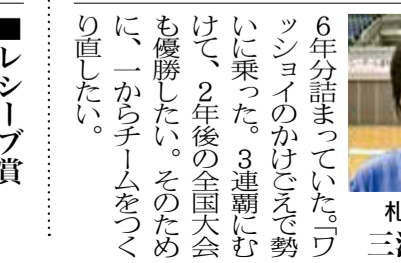
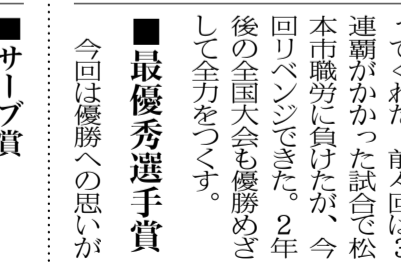
運びで徐々に点差が開き、最後は豊中市職連の痛恨のミスで札幌市職連が第1セットを先取した。第2セットは、決勝戦にふさわしく、一瞬のまばたきも許されないゲーム展開が続いた。特に光っていたのは、声を出して盛り上げた豊中市職連・井上の躍動感あふれるスパイクと、どんな球

に、観客から大きな拍手が送られた。大会3日目、決勝戦進出をかけた準決勝で、札幌市職連は前々大会の決

重なり、札幌市職連が先取した。第2セットでも、札幌市職連の勢いは止まらず一方的な試合展開となり、札幌市職連が連取

も落とさない高見の正確なレシーブ。ブロックを弾き飛ばす坂梨のパワフルなスパイクは、豊中市職連を勢いづける起爆剤になった。点差は常に2点以内とまさにシーソーゲームがつづき、デュース

代を織り交ぜて流れを変えたかったが得点できず、札幌市職連は二気に6点を取り、豊中市職連を追いつけるも、そのまま札幌市職連が逃げ切り、3大会ぶりの全国制覇を果たした。



ZENROSAI NEWS **じちろう**

もしもに備える保障 **団体生命共済**

団体定期生命共済

日帰り入院はもちろん、不慮の事故なら通院だけでも保障!

入院がない5日以上のけがの通院も保障!

じちろうの団体生命共済なら、入院をともなわない場合でも通院5日以上で1日から支払いの対象となります。 ※30日分償還

備えてあんしん! でも、けがには十分な気をつけてね!

全労済 全国労働者共済生活協同組合本部

全道労済 北海道労働者共済生活協同組合

連合北海道「北海道原子力防災訓練」調査活動

『ヒト・モノ・カネ』が不足している

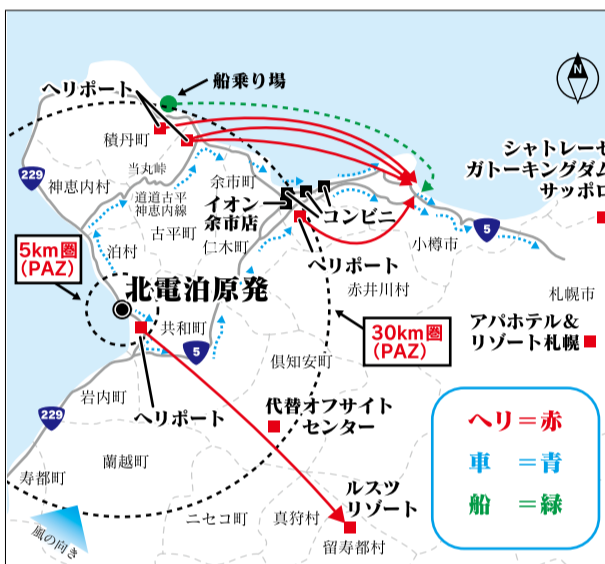


昨年からUPZ圏の13町村に広げて行っている防災訓練の様子=10月8日

連合北海道は、10月8日、2013年度の北海道原子力防災訓練の調査・検証活動を行った。調査団は、各産別・地協あわせて49人で、自治労から、当該後志地本・単組や道消協などから26人が参加した。

この防災訓練は2000年から原発周辺4町村で実施し、2011年の福島第一原発事故後、UPZ(緊急時防護措置を準備する区域30km圏)の13町村に広げられている。

今年度は、泊原発からの放射性物質が北側に拡散することを想定して泊・共和・神恵内・積丹・古平・余市の6町村の住民避難が行われた。調査団は、当該6町村の広報・避難状況と除染作業を行う小樽救護所、広域避難先となる札幌市を中心に、訓練の調査活動と住民へのアンケート活動を行った。



北海道原子力防災訓練の主な避難経路

調査活動終了後の総括会議では、調査内容の報告や、「携帯電話の電波状況が山間部、特に当丸峠で悪く、避難指示などのエリアメールが受信できない」「小樽・札幌への避難経路が、海沿いの国道に限られており、大変なことに「積丹では2年連続悪天候のため、避難用船舶が接岸できていない。船舶避難の実効性が問われる」「自衛隊や警察は防護服を完全装備していたが、避難者や救護者を受け渡す職員は作業服にマスクのみで線量計の所持もほとんど確認できなかった。また、道の指示も不明確だった。各自治体は、防災を想定した『ヒト・モノ・カネ』が不足しているのではないか」といった疑問点が明らかになり、今後の改善点を出し合った。



調査後は疑問点や改善点を討論した=10月8日、岩内町

おーさかさんの徒然だより



先月、福島第一原発を視察した。安倍総理は、プエノスアイレスで、「状況はコントロールされている」と強調したが、それは全くの妄言でも汚染物質が海に流れ込んでいることは、多くの国民が見抜いている。現場を訪ねれば、それは一目瞭然だ。

コントロール不可能な原子力

コントロール不可能な原子力対応は手探りでまだ方針が見えない。社会からどう脱却するか、今後、日一部作業員のみならず、トイレ本が取り組むべき重要課題だ。今月に行けない環境の中で、オムツを着用しているという。人の尊厳を破壊する異常な現場だ。

10月11日、ニューヨークにて

他市町村と情報交換・交流



職場だより

【十勝地本発】十勝地方本部社会福祉協議会は9月28日、とちちプラザで「保育集会」を開き、15単組38人が参加しました。第1部は、「子ども達の『今』そして明日に向か(つて(その後))」と題し、重度の知的障害を伴う自閉症のお子さんをもつ保護者の方を講師にお招きし講演していただきました。参加者からは、「普段聞くことができない保護者のお話を聞くことができてよかった」「保護者の思いや願いを直接聞くことができた大変勉強になった。子どもの長所、可能性を伸ばしていくために行動していくことの大切さを感じた」といった感想が寄せられ、とても好評でした。



分散会で他市町村との情報交換を行った=9月28日、帯広市

チャレンジ! チルドレン・ファースト

職場の混乱なくす 機構・定数の取り組み推進!

「保育の必要性の認定」については「子ども・子育て支援法」第19条の項目別に「1号認定(満3歳以上保育の必要あり)」「2号認定(満3歳未満で保育の必要あり)」「3号認定(満3歳未満で保育の必要あり)」の3区分に分けられます。早い話、1号は幼稚園、2号と3号は保育所に通う子どもと違って、小さい(新制度の体系に移行しない幼稚園に通う子どもは認定不要です)。

忙中余話

自治労と都を願う!今、全国の市交が組織統一「交通は瀕死の状態だ。合し、6月か規制緩和により、ここ数年道本部の一年間で、全国の乗合バス路線は1万キロ以上が廃止され、鉄軌道も約600キロ以上が廃止されている。公共交通事業も道内では、札幌・函館・苫小牧の市営バスが廃止に至った。今日まで、公共交通は各事業者の経営努力で、「赤字か黒字か」だけの生活に欠かすことができない、さまざまな行政サービスに携わっている。今回の統合で、歴史ある自治労運動に「交通」という新たな視点が加わり、広がっていくことに努力する。(高橋望)